

第95回 日本内分泌 学会学術総会

The 95th Annual Congress of
the Japan Endocrine Society

開催形式 ハイブリッド開催

現地開催+Live配信 : 6/2 (木) ~ 6/4 (土)

オンデマンド配信 : 6/2 (木) ~ 7/31 (日)



会期 : 2022年6月2日(木)~4日(土)
会場 : 別府国際コンベンションセンター B-Con Plaza
会長 : 柴田 洋孝 (大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座 教授)



6月2日(木)

シンポジウム1

English session

Update on primary aldosteronism: Beyond the clinical practice guideline 2021



“Optimizing
Treatment of Patients
with Primary Aldosteronism
in the Real World”

Dr. K. Takahashi
Showa General Hospital, Japan



“Is adrenal venous sampling
necessary for all patients
with primary aldosteronism?”

Dr. H. Umakoshi
Kyushu University, Japan



“Genetic and Cellular Causes
of Primary Aldosteronism”

Dr. W.E. Rainey
University of Michigan, USA

This is a golden opportunity.
Do not miss a chance
to update Aldosteronism!



あの待望の企画が
帰ってきた!!

「湯快! 湧く沸く内分泌クイズ」を開催!

日時: 6月3日(金) 19時30分~

会場: 第2会場(2Fレセプションホール) & Live配信

レジェンド・ベテランの先生方のご参加也大歓迎です

参加資格

◎日本内分泌学会会員(学生会員含む)

1チーム3名(現地参加、WEB参加のいずれも可能です)

※大学病院・市中病院は問いません。

※各施設のエントリー数の制限はございません。

(但し、30チームを越えた場合には調整をお願いすることがあります)

内容

◎内分泌学会や内分泌学にまつわるさまざまな問題を出題

◎優勝チームはじめ健闘されたチームには記念品や
(豪華な?) 賞品を進呈します。

◎申し込み方法などの詳細は、本学術総会ホームページの
バナーからご参照ください。

その他プログラム

🔥 教育講演: 下垂体、副腎、糖尿病分野など27講演(オンデマンドで7月末まで視聴可)

🔥 JES We Can企画: “101年目のproposal: インスリンの基礎研究から臨床研究” 6月3日開催

🔥 一般演題: 総数735題のうち、294題を口演として採択

第95回総会HP



6月2日(木)

English session



"Hyperthyroidism in Pregnancy"

Dr. S.J. Mandel
University of Pennsylvania, USA



"Is there a role for oxytocin replacement in pituitary disease?"

Dr. E.A. Lawson
Massachusetts General Hospital, USA



"Challenging Cases in Bone and Mineral Disorders"

Dr. D. Shoback
University of California San Francisco/VA Medical Center, USA



"Adrenal incidentalomas and autonomous cortisol hypersecretion"

Dr. P.M. Stewart
University of Leeds, UK

6月3日(金)

English session



"Management of Adrenal Tumors in Pregnancy"

Dr. W.F. Young, Jr.
Mayo Clinic, USA



"Prolactinoma Management – Not Always Straightforward"

Dr. M.E. Molitch
Northwestern University Feinberg School of Medicine, USA

6月4日(土)

English session



"EASD/ADA Guidelines for the Management of Adults with Type 1 Diabetes"

Dr. A. Peters
University of Southern California, USA



"Disorders of Water Metabolism: SIAD and DI"

Dr. J.G. Verbalis
Georgetown University, USA

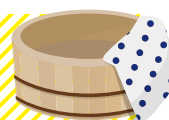


"Primary Aldosteronism - A Clinical Potpourri"

Dr. A.F. Turcu
University of Michigan, USA

"Meet The Professor"
"Everyone to gather!"

世界のスペシャリストが今
伝えたい内分泌学がここにある!



6月4日(土)

"The KES-JES Joint Symposium: Adrenal 2022"

English session



"The potential role of aldosterone-producing micronodules in primary aldosteronism"

Dr. J.S. Lim
Yonsei University Wonju College of Medicine, Republic of Korea



"Automatic detection and classification of adrenal nodules"

Dr. J.H. Kim
Seoul National University College of Medicine, Seoul National University Hospital, Republic of Korea



"Characterization of aldosterone-producing cell cluster (APCC) at single-cell resolution"

Dr. K. Nishimoto
Saitama Medical University International Medical Center, Japan



"Characteristics of cardiovascular and renal complications in patients with primary aldosteronism"

Dr. M. Sone
St. Marianna University School of Medicine, Japan

左右の
ページを
反対側に
折り曲げて
見てね!



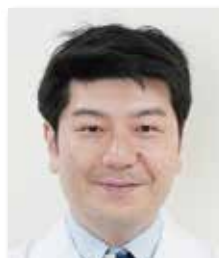
6月3日(金) 特別シンポジウム

～肥満症の最適治療戦略～
肥満治療のプロフェッショナルが集結



“肥満症への行動療法”

正木 孝幸 先生
大分大学
内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学



“天気晴朗ナレドモ波高シ
ー治療法選択における
最適解を求めて”

田中 智洋 先生
名古屋市立大学 消化器・代謝内科



“減量・代謝改善手術
～誰に、いつ、何を～”

大城 崇司 先生
東邦大学医療センター
佐倉病院 外科

6月3日(金) 特別シンポジウム

～非感染性疾患サミット～
日本の権威によるシンポジウム

NCDsの深い理解をめざす



“COVID-19と内分泌疾患”

有馬 寛 先生
名古屋大学
糖尿病・内分泌内科学



“COVID-19時代における
高血圧”

伊藤 裕 先生
慶應義塾大学
腎臓内分泌代謝内科



“コロナ禍から考える
これからの糖尿病診療”

植木 浩二郎 先生
国立国際
医療研究センター研究所
糖尿病研究センター

6月3日(金) 特別シンポジウム

～ミネラルコルチコイド受容体関連
高血圧を考える～

難治性高血圧Up-to-date

難治性・治療抵抗性高血圧治療のエキスパートが提言



“ミネラルコルチコイド
受容体関連高血圧の分子機構”

栗原 勲 先生
防衛医科大学校
医学教育学



“慢性腎臓病の進展とミネラル
コルチコイド受容体 (MR)”

柴田 茂 先生
帝京大学 腎臓内科



“原発性アルドステロン症
今昔物語
ー羅針盤を求めてー”

西川 哲男 先生
横浜労災病院

共催 第一三共株式会社

6月3日(金) 会長講演

「アルドステロン研究の
現在、過去そして未来」

“アルドステロン研究の源泉につかる”



柴田 洋孝
大分大学 内分泌代謝・
膠原病・腎臓内科学

特別講演

～レジェンド達による貴重な道標～



6月2日(木)

“日本における低侵襲肥満
糖尿外科のはじまりと
現在まで”

北野 正剛 先生
大分大学 学長



6月3日(金)

“Update on
Pheochromocytoma
and Paraganglioma”

Dr. W.F. Young, Jr.
Mayo Clinic, USA

今後の医療発展への「鍵」が見える



6月3日(金)



“内分泌学 —その源泉を訪ね未来を展望する—”

井村 裕夫 先生

日本学士院 院長、京都大学 名誉教授・元総長



6月4日(土)

“トウガラシの
辛味成分は
どのようにして
蓄積しているのか?”

杉山 立志 先生

東京農工大学 農学部 植物園

日本テレビ
“世界一受けたい授業”
にご出演



6月2日(木) 特別シンポジウム

～腎近位尿細管における
内分泌学と腎臓病学の融合～

分野を超えた圧倒するディスカッション



“血清尿酸値制御における
尿酸トランスポーターURAT1の役割”

安西 尚彦 先生
千葉大学 大学院
医学研究院薬理学



“腎臓の低酸素応答と
近位尿細管:
EPOとHIF-PH阻害薬”

向山 政志 先生
熊本大学 大学院生命科学
研究部 腎臓内科学



“SGLT2阻害薬と
近位尿細管細胞の
オルガネラ機能不全”

和田 淳 先生
岡山大学
腎・免疫・内分泌代謝内科学

6月2日(木) 特別シンポジウム

～ニューノーマルにおける
ウィズコロナ時代NCDsの制圧～

コロナ禍におけるNCDsへの向き合い方を伝授する



“2023年に向けての糖尿病診療
—変遷する生活様式、
延伸する平均寿命をふまえて—”

西村 理明 先生
東京慈恵会医科大学
糖尿病・代謝・内分泌内科



“COVID-19と心不全”

野出 孝一 先生
佐賀大学 循環器内科



“動脈硬化予防を目指す
脂質管理の現状と展望”

横手 幸太郎 先生
千葉大学 大学院医学研究院
内分泌代謝・血液・老年内科学

分野の異なる内分泌学エキスパートが集結

